男里川(おのさとがわ)

男里川は、山中川・菟砥(うど)川・金熊寺(きんゆうじ)川の三つの河川が合流し、大阪湾に流入する総延長2.45kmの二級河川です。

河口には三つの川が運んできた土砂が干潟を形成しています。この干潟には、大阪府内では、ほぼここだけに生息するハクセンシオマネキという小さなカニがいます。今回のバーディでは、鳥だけでなく、 干潟の生き物にも目を向けましょう。

- 1. 水辺の鳥たちがエサを採るようすを観察してみよう!
- 2. カニたちがどんなところに住み、どんな動きをしているか 観察してみよう!

野外活動、無理なく楽しく
採集は控えて自然はそのままに
静かに、そーっと
一本道、道からはずれないで
気をつけよう、写真、給餌、人への迷惑
持って帰ろう、思い出とゴミ
近づかないで、野鳥の巣

担当: 中野 勝弥 • 北野谷 義廣 • 中田 亘

福嵜 隆司 • 駒田 峰子

上村 賢 (090-8653-9165)

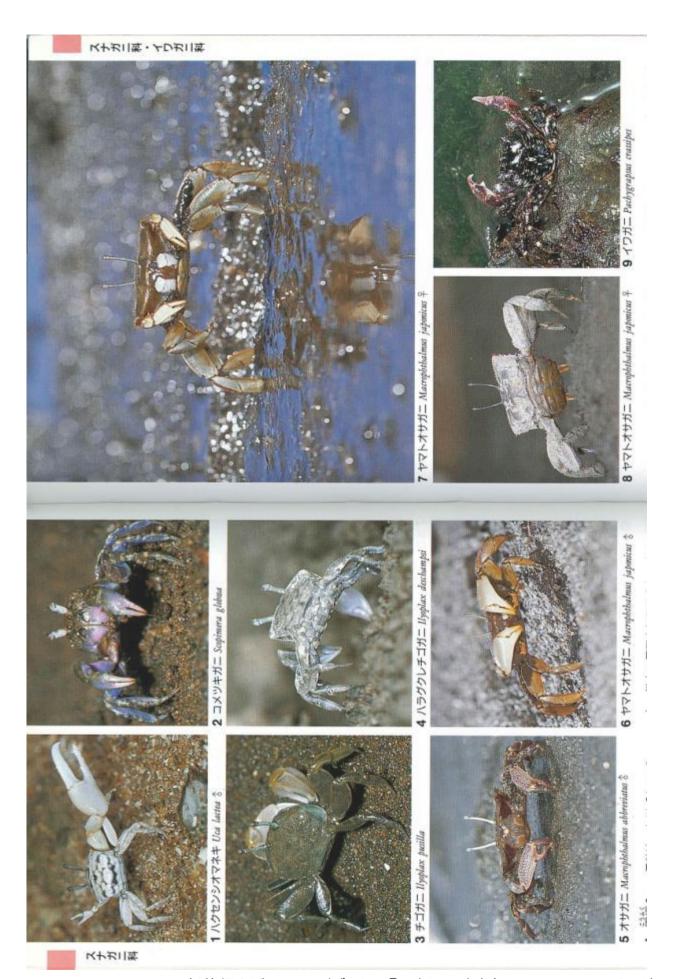
日本野鳥の会 大阪支部

ファミリーネイチャークラス **バーティ** 男 里 川

2017年7月17日(月・海の日)



新装版山渓フィールドブックス③ 水辺の生きもの 259ページ



新装版山渓フィールドブックス③ 水辺の生きもの 260~261ページ



新装版山渓フィールドブックス③ 水辺の生きもの 262~263ページ

8 スナガニ

甲幅2.5cm。岩手県以南,中国北部[江ノ島]。砂浜に深い穴を掘ってすみ、逃げ足が速い。はさみ脚の大きさが異なり、大きいほうの掌部の内側に発音器がある。節・甲殻綱・スナガニ科

9・10 シオマネキ

甲幅4cm。瀬戸内海・九州,中国・台湾[有明海]。甲は後方に強く狭まる。雄のはさみ脚の掌部外面は平たい顆粒で石畳状。雄ははさみ脚を体の前で上下させる。汽水域の上限近くのやや硬い干潟に巣穴を掘る。節・甲殻綱・スナガニ科

新装版山渓フィールドブックス③ 水辺の生きもの 260~261ページ

1 ハクセンシオマネキ

甲幅 2cm。伊勢湾~九州[有明海]。砂混じりの硬い干潟に深い巣穴を掘る。雄は白いはさみを横から上,下へと大きく振る。節・甲殻綱・スナガニ科

2 コメツキガニ

甲幅 1cm。北海道以南、スリランカ[剣崎]。干潟で砂泥を口に入れ、有機物を食べた後に砂団子を作る。ゆっくりした大きな動作で「はさみ振り」をする。節・甲殻綱・スナガニ科

3 チゴガニ

甲幅 lcm。東京湾以南,韓国[剣崎]。淡水の影響が強い河口の泥地にすむ。巣穴の周囲を縄張りとして守る。干潮の閣ずっと干潟に出て活動する。雌雄どちらも,周辺の個体と同じ調子ではさみを振る。節・甲殻綱・スナガニ科

4 ハラグクレチゴガニ

甲幅 8.5mm。福岡県築後川,韓国西部・中国[有明海]。甲はチゴガニよガりも明らかに横長で、四角形。河口近くの干潟に巣穴を掘って生息する。節・甲殻綱・スナガニ科

5 オサガニ

甲幅 5cm。東京湾以南,中国北部[小堰川]。甲は著しく横長で,眼柄が長い。干潟の砂泥地に斜めの細い穴を掘ってすんでいる。雄のはさみ脚は強大。節・甲殻綱・スナガニ科

6・7・8 ヤマトオサガニ

甲幅 5 cm。青森県以南、台湾・中国北部[剣崎6·7/小堰川8]。甲は横長の長方形で、眼柄が長い。淡水の影響がある軟泥の干潟に斜めに巣穴を掘ってすむ。雄は長大なはさみ脚を雌に向かって振り、求愛する。はさみ脚を横に広げてから体の前にまわし、左右揃える。すなわち、体の横から前に輸を描くような動作である。ところが、南日本各地では、雄が左右のはさみ脚を「万歳」のように高く振り上げる求愛型が発見された。形態もやや異なるということで別種として「M.banzai」と命名された。節・甲殻綱・スナガニ科

9 イワガニ

甲幅 3.5cm。北海道南部以南,中国[葉山]。外洋性の磯にすみ,干潮時に岩の上に出て活動する。カリフォルニアからチリ沿岸にも分布する。節・甲殻綱・イワガニ科

1 イソガニ

甲幅 3cm。北海道以南,中国[葉山]。個体ごとの色彩に大きな変異はない。干潮時に岩の上で活動する。節・甲殻綱・イワガニ科

2 ヒライソガニ

甲幅 2.5cm。北海道以南, 台湾・中国北部[葉山]。甲面が平坦で, 個体ごとに色彩, 模様が異なる。 磯の転石下にすむ。 節・甲殻綱・イワガニ科

3 モクズガニ

甲幅 6cm。樺太以南,沖縄,朝鮮半島[葉山]。河川の中流域にすむ。秋,産卵のために川を下り、半年後再び川を上る。節・甲殻綱・イワガニ科

4 アカテガニ

甲幅 3cm。東北以南,台湾・中国[油壷]。甲の側縁に切れ込みはない。幼体は褐色,成体には甲全体が赤褐色の個体もいる。節・甲殻綱・イワガニ科

5 クロベンケイガニ

甲幅 3.5cm。東北以南,台湾,中国[相模川河口]。甲域が深い溝で隔てられ,鰓域上に斜めの条線が多数ある。汽水域に生息。節・甲殻綱・イワガニ科

6 カクベンケイガニ

甲幅 2cm。相模湾沿岸以南,台湾・中国[江ノ島]。雄の可動指の上縁に18~19の顆粒が並ぶ。河口近くの陸上にすみ、活発に動く。節・甲殻綱・イワガニ科

7・8 ベンケイガニ

甲幅 3cm。東北以南, インド洋沿岸まで[伊勢湾]。甲は四角形で, 眼窩外歯の後方に大きな切れ込みがある。河口域に近い湿地に生息する。節・甲殻綱・イワガニ科

9 ユビアカベンケイガニ

甲幅 lcm。相模湾沿岸・高知・福岡・沖縄[有明海]。はさみの指が赤色で、雄の可動指の上縁に24~26個の顆粒がある。河口の土手にすむ。節・甲殻綱・イワガニ科

10 ハマガニ

甲幅 4.5cm。房総半島以南,台湾・ホンコン[相模川河口]。甲面の中央に深い縦溝がある。河川の汽水域の上限地域に多く、深さ50cmに達する穴を掘ってすむ。節・甲殻綱・イワガニ科

11・12 アシハラガニ

甲幅 3.5cm。青森県以南, ホンコン[有明海|1/油壺|2]。雄の眼窩下縁に|6~18個の顆粒がある。アシなどが繁る堤に穴居する。節・甲殻綱・イワガニ科

男里川(おのさとがわ)	2017		男里川(おのさとがわ)	
バーディ	7月17日		海辺の生物	
		' / Ц	うみべのせいぶつ	
てんこう		こえ	カニのなかま	すがた
みつけたとり・きいたとり 32 カルガモ	9 13175	ニん	1 ガザミ	9 11/12
74 キジバト	Δ	Δ	2 ケフサイソガニ	0
127 カワウ	0		3 フタバカクガニ	+
143 アマサギ			4 モクズガニ	1
144 アオサギ	0		5 アカテガニ	0
146 ダイサギ	0		6 アシハラガニ	0
147 チュウサギ			7 ハマガニ	1
148 コサギ			8 イソガニ	1
195 ケリ			9 シオマネキ	0
202 イカルチドリ			10 ハクセンシオマネキ	0
203 コチドリ	Δ	0	11 ベンケイガニ	
204 シロチドリ			12 クロベンケイガニ	
227 チュウシャクシギ			13 カクベンケイガニ	0
241 キアシシギ			14 ヤマトオサガニ	0
293 ウミネコ	0	0	15 ユビアカベンケイガニ	0
307 コアジサシ			16 クシテガニ(?)	0
339 ミサゴ			17	
342 トビ	0		18	
420 モズ			19	
435 ハシボソガラス		0	20	
436 ハシブトガラス			21	1
452 ヒバリ	0	0	22	
457 ツバメ	0	0	 カ ニ 合 計	9
463 ヒヨドリ	0	0		
492 オオヨシキリ			植物(しょくぶつ)	すがた
499 セッカ	0	0	1 クロマツ	0
506 ムクドリ	0	0	2 ヒナギキョウ	0
549 イソヒヨドリ	0		3 マンテマ	0
569 スズメ	0	0	4	-
574 ハクセキレイ	0	0	5	-
575 セグロセキレイ	Δ	Δ	6	<u> </u>
587 カワラヒワ	0	0	昆虫(こんちゅう) すがた	_
610 ホオジロ			1 昆虫 クマゼミ 〇	0
			2 昆虫 ニイニイゼミ 3 昆虫 アオスジアゲハ O	0
			3 EE アオスシアクハ O	
			5	
			6	
				10
				13
1 1 1 - 1 1 1 1 2 1 1			野 鳥 合 計 	19
* カワラバト(ドバト)	0			. •